



平成25年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月5日

上場会社名 株式会社 天満屋ストア
 コード番号 9846 URL <http://www.tenmaya-store.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 橋本 和雄
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部副本部長 (氏名) 宮本 和雄
 四半期報告書提出予定日 平成24年10月12日 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東 大

TEL 086-232-7265

平成24年11月8日

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年2月期第2四半期の連結業績(平成24年3月1日～平成24年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年2月期第2四半期	40,380	△0.5	1,080	0.8	949	6.2	483	—
24年2月期第2四半期	40,563	△4.3	1,071	34.1	894	45.7	△36	—

(注) 包括利益 25年2月期第2四半期 483百万円 (—%) 24年2月期第2四半期 △36百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年2月期第2四半期	41.86	—
24年2月期第2四半期	△3.18	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年2月期第2四半期	62,124	16,005	25.7
24年2月期	62,650	15,551	24.8

(参考) 自己資本 25年2月期第2四半期 15,982百万円 24年2月期 15,530百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年2月期	—	2.50	—	2.50	5.00
25年2月期	—	2.50	—	—	—
25年2月期(予想)	—	—	—	2.50	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年2月期の連結業績予想(平成24年3月1日～平成25年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	80,800	0.4	2,500	9.4	2,200	9.1	800	144.0	69.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、【添付資料】3ページ「2. サマリー情報(その他)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年2月期2Q	11,550,000 株	24年2月期	11,550,000 株
② 期末自己株式数	25年2月期2Q	347 株	24年2月期	347 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年2月期2Q	11,549,653 株	24年2月期2Q	11,549,653 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因により、予想数値と異なる場合があります。業績予想に関する事項につきましては、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要などを背景として緩やかな回復基調にありましたものの、欧州債務問題や円高の影響などにより、景気の先行きは不透明な状況が続いてまいりました。また、依然として厳しい雇用情勢や所得環境のなか、個人消費は引き続き低調なまま推移いたしました。

こうしたなか当社グループは、営業力の強化と収益力の向上への取り組みに注力するとともに、コーポレート・ガバナンスの充実にも努めてまいりました。

事業拡張につきましては、当社において平成24年3月にアルネ津山店(岡山県津山市)を、7月に表町店(岡山市北区)を新設したほか、株式会社天満屋ハピーマートにおいて平成24年8月に小田中店(岡山県津山市)を移転開設いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の営業収益(売上高及び営業収入)は403億80百万円(前年同四半期比0.5%減)、営業利益は10億80百万円(前年同四半期比0.8%増)、経常利益は9億49百万円(前年同四半期比6.2%増)、四半期純利益は4億83百万円(前年同四半期は四半期純損失36百万円)となりました。

セグメントの概況は次のとおりであります。

(小売事業)

小売事業につきましては、親しみやすさと楽しさのある店づくりを目指し、地域のお客様のニーズに対応した品揃えの充実による既存店舗の活性化に努めるほか、新たにミニスーパーの開発や業務提携による衣料品ショップの運営にも取り組んでまいりました。また、販管費のさらなる節約合理化による収益力の向上に注力してまいりました。この結果、当第2四半期連結累計期間の小売事業の営業収益は371億95百万円(前年同四半期比0.5%減)、営業利益は8億96百万円(前年同四半期比3.6%増)となりました。

(その他)

その他の事業につきましては、惣菜等調理食品の製造販売が主なものであり、引き続き徹底した品質管理と衛生管理に努めるとともに、商品開発力の強化や生産性の向上に取り組んでまいりました。この結果、当第2四半期連結累計期間のその他の事業の営業収益は31億85百万円(前年同四半期比0.4%増)、営業利益は1億83百万円(前年同四半期比10.9%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ5億25百万円減少し、621億24百万円となりました。これは主に、有形固定資産が2億75百万円減少したことや、差入保証金の減少などにより投資その他の資産が3億2百万円減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ9億79百万円減少し、461億18百万円となりました。これは主に、有利子負債が減少したことによるものであります。

また、純資産は、前連結会計年度末に比べ4億53百万円増加し、160億5百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間における現金及び現金同等物の期末残高は、前連結会計年度末に比べ1百万円増加し、10億60百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、前年同四半期に比べ3億90百万円減少し、17億51百万円の収入となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が8億79百万円増加したものの、減損損失が減少したことなどによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、前年同四半期に比べ2億9百万円減少し、2億71百万円の支出となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出が97百万円増加したことや、無形固定資産の取得による支出が1億41百万円増加したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、前年同四半期に比べ8億44百万円増加し、14億78百万円の支出となりました。これは主に、短期借入金の純減少などによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しといたしましては、依然として景気の先行きは不透明な状況が続き、個人消費は低調なまま推移するものと予想されます。当社グループといたしましては、このような厳しい環境のなかで、引き続き、地域のお客様のニーズに対応した品揃えの充実や既存店舗の改装などにより、営業力の強化に取り組んでまいります。また、粗利益率の改善や販管費の節約合理化による収益力の向上に努めるとともに、人材の育成と組織の活性化にも注力してまいります。

なお、平成25年2月期の連結業績見通しにつきましては、営業収益808億円(前期比0.4%増)、営業利益25億円(前期比9.4%増)、経常利益22億円(前期比9.1%増)、当期純利益8億円(前期比144.0%増)を見込んでおります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用の計算については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

① 「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」等の適用

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

② 表示方法の変更

前第2四半期連結累計期間、特別損失の「その他」に含めて表示しておりました「投資有価証券評価損」は、当第2四半期連結累計期間より区分して表示しております。この表示方法の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書において、特別損失の「その他」に表示しておりました122,981千円は、「投資有価証券評価損」18,187千円、「その他」104,793千円として組み替えております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,059,253	1,060,909
売掛金	1,203,953	1,300,248
営業貸付金	662,935	555,477
商品	4,567,457	4,500,289
貯蔵品	39,687	31,289
その他	1,459,004	1,538,612
貸倒引当金	△156,266	△142,010
流動資産合計	8,836,025	8,844,816
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	16,695,003	16,334,682
土地	16,658,438	16,658,438
その他（純額）	1,521,110	1,605,921
有形固定資産合計	34,874,553	34,599,042
無形固定資産		
のれん	561,918	612,003
その他	3,169,373	3,163,188
無形固定資産合計	3,731,292	3,775,191
投資その他の資産		
差入保証金	5,441,640	5,142,373
敷金	7,348,830	7,333,368
その他	2,437,757	2,449,294
貸倒引当金	△19,976	△19,735
投資その他の資産合計	15,208,251	14,905,300
固定資産合計	53,814,097	53,279,535
資産合計	62,650,123	62,124,351

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,693,938	4,981,145
短期借入金	15,339,844	14,190,974
未払法人税等	337,430	438,864
賞与引当金	109,556	93,923
その他	2,277,168	2,286,425
流動負債合計	22,757,937	21,991,332
固定負債		
長期借入金	16,882,553	16,709,921
退職給付引当金	2,166,477	2,159,973
役員退職慰労引当金	111,170	81,060
利息返還損失引当金	214,230	183,570
建物等撤去引当金	173,000	173,000
資産除去債務	143,836	157,390
長期預り保証金	1,239,577	1,154,293
長期預り敷金	2,247,717	2,259,340
その他	1,161,702	1,249,068
固定負債合計	24,340,265	24,127,618
負債合計	47,098,202	46,118,950
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,697,500	3,697,500
資本剰余金	5,347,500	5,347,500
利益剰余金	6,451,164	6,905,862
自己株式	△277	△277
株主資本合計	15,495,887	15,950,584
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	35,079	31,984
その他の包括利益累計額合計	35,079	31,984
少数株主持分	20,953	22,831
純資産合計	15,551,920	16,005,400
負債純資産合計	62,650,123	62,124,351

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自平成23年3月1日 至平成23年8月31日）	当第2四半期連結累計期間 （自平成24年3月1日 至平成24年8月31日）
売上高	38,874,938	38,688,242
売上原価	29,237,904	29,110,193
売上総利益	9,637,033	9,578,049
営業収入	1,688,645	1,692,302
営業総利益	11,325,678	11,270,351
販売費及び一般管理費	10,253,876	10,190,046
営業利益	1,071,802	1,080,304
営業外収益		
受取利息及び配当金	10,563	26,466
持分法による投資利益	39,312	38,898
その他	10,631	5,636
営業外収益合計	60,507	71,002
営業外費用		
支払利息	232,238	195,890
その他	5,530	5,476
営業外費用合計	237,769	201,366
経常利益	894,540	949,940
特別損失		
固定資産除却損	113,039	26,902
投資有価証券評価損	18,187	15,576
減損損失	619,810	—
退職特別加算金	12,300	—
その他	104,793	1,598
特別損失合計	868,130	44,076
税金等調整前四半期純利益	26,409	905,863
法人税等	59,778	419,213
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△33,368	486,649
少数株主利益	3,419	3,078
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△36,788	483,571

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△33,368	486,649
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,684	△3,095
その他の包括利益合計	△2,684	△3,095
四半期包括利益	△36,052	483,554
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△39,472	480,476
少数株主に係る四半期包括利益	3,419	3,078

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	26,409	905,863
減価償却費	955,377	906,119
減損損失	619,810	—
のれん償却額	23,653	31,846
貸倒引当金の増減額(△は減少)	2,833	△14,497
賞与引当金の増減額(△は減少)	△30,232	△15,633
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△79,914	△6,503
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△1,990	△30,110
利息返還損失引当金の増減額(△は減少)	△47,676	△30,660
建物等撤去引当金の増減額(△は減少)	△73,666	—
受取利息及び受取配当金	△10,563	△26,466
支払利息	232,238	195,890
持分法による投資損益(△は益)	△39,312	△38,898
固定資産除却損	113,039	26,902
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	75,075	—
売上債権の増減額(△は増加)	△112,569	△96,294
営業貸付金の増減額(△は増加)	213,922	107,458
たな卸資産の増減額(△は増加)	258,187	75,565
仕入債務の増減額(△は減少)	271,396	271,597
その他	146,074	△28,095
小計	2,542,092	2,234,082
利息及び配当金の受取額	10,410	26,494
利息の支払額	△226,994	△191,129
法人税等の支払額	△183,596	△317,779
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,141,912	1,751,667
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△247,225	△344,807
無形固定資産の取得による支出	△20,473	△162,038
貸付金の回収による収入	1,979	1,874
敷金及び保証金の差入による支出	△72,896	△50,828
敷金及び保証金の回収による収入	405,895	364,944
預り敷金及び保証金の受入による収入	27,835	19,724
預り敷金及び保証金の返還による支出	△156,611	△100,152
投資活動によるキャッシュ・フロー	△61,496	△271,282

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△1,610,000	△570,000
長期借入れによる収入	5,500,000	4,600,000
長期借入金の返済による支出	△6,084,938	△5,351,502
リース債務の返済による支出	△65,626	△94,751
配当金の支払額	△28,874	△28,874
少数株主への配当金の支払額	—	△1,200
その他	△33,318	△32,401
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,322,757	△1,478,728
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△242,340	1,656
現金及び現金同等物の期首残高	1,229,676	1,059,253
現金及び現金同等物の四半期末残高	987,335	1,060,909

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。